

事業番号	08 04 37	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場運営費				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S56 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	水産試験場の保守及び維持管理、予算の適正な執行により、県内水産業の発展に寄与する。					
現状 (予算編成時)	水産試験場の各施設及び各種機器共に老朽化が進んでいるため、保守、維持管理に苦慮している。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)		【左記の説明、根拠法令等】 本県の水産業振興に必要な場の運営に係る費用			
	県民との協働による実施：実施は困難					
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	○水産試験場の保守及び維持管理、予算の適正な執行により、県内水産業の発展に寄与する。 運営費は試験研究費、技術指導費、種苗開発費を下支えするものであることから、成果目標は他の目標と同じとする。 ・新知見の獲得 7件 ・技術指導回数 1,000件 ・卵、稚魚の出荷 140万粒、199.5万尾 ○本県水産業の持続的競争力とブランド力の強化につながる種苗生産能力の向上(信州サーモン30万尾→36万尾)及び研究開発機能の強化(耐病系信州サーモンの開発促進)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26事業実績		
				H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
		運営費	直接	水産試験場の保守及び維持管理、予算の執行	54,016	41,602
	夢に挑戦する農業を支える新技術開発の促進	直接	種苗生産施設の施設・設備等の整備	39,154	38,491	
	水産試験場木曾試験地取水施設整備事業	直接	木曾試験地の湧水取水施設等の整備		39,506	
			合計	93,170	119,599	35,772

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越			39,899	1,000	項目	H25末 (実績)	H26			H27 目標
	当初予算	36,466	37,969	93,170	35,772			目標	成果	達成状況	
	補正予算	2,992	80,450	-10,077		知見の取得	7件	7件	7件	達成	—
	合計(A)	39,458	118,419	122,992	36,772	技術指導回数	1,343件	1,000件	1,463件	達成	1,000件
	一般財源	35,924	54,620	63,303		卵の出荷	133万粒	140万粒	168.5万粒	達成	—
	県債					稚魚の出荷	209万尾	199.5万尾	143.6万尾	未達成	—
	国庫支出金		60,500	19,949		研究目標達成率	—	—	—	—	11%
	其他(諸収入等)	3,534	3,299	39,740	36,772	種苗供給充足率	—	—	—	—	100%
	決算額(B)	39,458	77,810	119,599							
概算人員費	職員数(人)	4.70	4.70	4.70	4.70						
概算事業費(B(A)+C)	概算人員費(C)	38,813	38,813	38,813	38,813						
		78,271	116,623	158,412	75,585						

目標に対する成果の状況	水産試験場の保守・管理を適正に行うことで、県内水産業の発展に寄与する新たな知見の獲得、技術指導、種苗生産等の成果目標を概ね達成した。ただし、稚魚の出荷については、業界の要望に応じて一部の種苗サイズを大きくしたため、出荷尾数の目標を下回った。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	今後も県内の水産業振興に寄与する水産試験場の試験研究、技術指導、種苗開発を下支えするため、場の保守及び維持管理を適切に行っていく。